

在 留 証 明 願

令和 5 年 2 月 1 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を使う人	証明 花子	生 年	明・大	35 年 3 月 22 日
代理人氏名 （※1）		月 日	昭・平・令	
申請者の 本籍地 （※2）	東京	（都・道 府・県	千代田区霞が関2丁目2番地1 （市区郡以下を記入してください。※2）	
提出理由	免税販売手続	提出先	免税店	

本籍地
番まで
の記入
が必ず

私（申請者）が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

現 住 所	日 本 語：	マレーシア サバ州 コタキナバル市 88100 タンジュナル ジャランアル18番
	外 国 語：	No18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100 Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia
この場所に住所（又は居所）を 定めた年月日（※2）		（令和（平成・昭和） 25 年 4 月 1 日

日までの
記入が
必ず必

（※1） 本人申請の場合は記入不要です。
（※2） 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在 留 証 明

証 第〇〇－〇〇〇〇〇 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 5 年 2 月 1 日

在マレーシア日本国大使館
特命全権大使

